

**変化する賃金・雇用制度と男女間賃金格差に関する
検討のための基礎調査結果
－「企業の賃金・雇用制度調査」と「労使トップ層意識調査」－**

The Japan Institute
for
Labour Policy and Training



変化する賃金・雇用制度と男女間賃金格差に関する
検討のための基礎調査結果

－ 「企業の賃金・雇用制度調査」と「労使トップ層意識調査」 －

ま え が き

この JILPT 調査シリーズは、労働政策研究・研修機構（JILPT）における平成 20 年度研究テーマの一つである「変化する賃金・雇用制度の下における男女間賃金格差の状況把握と関連施策に関する調査研究」の一環として実施した二つの調査の結果を紹介するものである。

調査の一つは企業を対象とし、企業の賃金制度に焦点を当てつつ、関連する雇用制度を含めた実態を把握しようとしたものである。また、他の一つは労使のトップ層を対象とし、男女間賃金格差をめぐる意識を調査したものである。

今回の調査研究は、厚生労働省における男女間賃金格差の解消に向けた施策の検討のために必要な基礎資料の提供を基本的な目的とするものである。男女間賃金格差に関する検討を行うためには、企業の賃金制度に関する実態を把握することが不可欠であることはいまでもなく、個々の労働者の賃金を決定する要素の把握などを調査の中心事項とした。それとともに、男女間に賃金格差をもたらす要因としては、賃金制度そのものにあるというよりも、むしろ採用や配置、昇進などといった面にあることが多い。したがって、企業の関連する雇用・人事制度についても調査事項とした。

また、労使のトップ層を対象とした調査においては、男女間の賃金格差の要因や企業の賃金・処遇制度等が格差に及ぼす影響、格差解消に向けた取組み等について、労使のリーダー的存在の人々がどのような認識と考えているのかを中心に調査した。

調査にご協力いただいた皆様にあらためて感謝申しあげるとともに、この調査シリーズが、この問題に関心を持つ人々によって広範囲に活用されることを期待し、また願うものである。

2009 年 3 月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 稲 上 毅

執 筆 者

氏 名 所 属

あきお ゆたか
浅尾 裕 (労働政策研究・研修機構主席統括研究員)

目 次

第Ⅰ部 調査の概要と留意点

第1章 企業調査の概要と留意点	1
第2章 労使トップ意識調査の概要と留意点	8
(付) 調査票	11

第Ⅱ部 企業調査の結果概要

第Ⅱ－1部 「30人以上企業調査」の結果概要

第1章 企業の概況	47
第2章 賃金制度の状況	57
第3章 女性社員の活躍促進に関連した雇用の状況	79
第4章 男女別賃金の状況と男女間賃金格差に関する考察	97

第Ⅱ－2部 「小規模企業調査」の結果概要

第1章 小規模企業の概況	121
第2章 小規模企業における賃金制度の状況（基本給、手当）	125
第3章 小規模企業における女性社員の活躍促進に関連した雇用の状況	128
第4章 小規模企業における男女別賃金の状況	133

第Ⅲ部 労使トップ意識調査の結果概要

第1章 回答者の属性	141
第2章 主な調査結果の概要	143
第3章 まとめと他のデータの紹介、そして若干の考察	164

基礎集計結果表

1. 「30人以上企業調査」基礎集計結果表	179
2. 「小規模企業調査」基礎集計結果表	231
3. 「労使トップ意識調査」基礎集計結果表	235